

取り扱い上の注意 安全にお使いいただくために、特に注意する事柄です。



警告

この表示は、
[死亡又は重傷を負う可能性が想定され、高い頻度で物損事故が発生する] 内容を示しています。

●この製品は地上用ラジコン模型を対象に設計・製造されており、※他用途へのご使用はおやめください。●雷の鳴っている所では走行させないでください。※送信機のアンテナなどに落雷の危険があります。●雨天や水たまりのある所では走行させないでください。※機器に水が入り暴走する事があります。●疲労・飲酒・薬類により集中力が支障をきたすような時には使用しない。※判断ミスにより思わぬ事故を起こします。●製品には角張った部分やとがった部分がありますので、十分注意してください。小さなお子様のいる場所での使用、保管は避けてください。※誤飲による中毒、やけどの危険性があります。●電池は送信機の説明書で指定のものをご利用下さい。●必ず、送信機→受信機の間にスイッチを入れて下さい。スイッチを切る時には、必ず受信機→送信機の順で行って下さい。●送信機・サーボ、その他オプションパーツは、必ず当社純正品を使用してください。※当社純正品以外の組み合わせにより発生した損害等につきましては当社では責任を負いません。●送信モジュールは、法令により分解が禁止されており、罰則の対象となります。すべての製品の分解・改造は、ショートその他の事故の原因となります。また、サービス部での修理の受付をお断りする場合があります。●航空機内・病院内、火災検知器などの自動制御機器および医療電気機器の近くなどでは本製品は使用しないでください。誤作動による重大事故が発生する場合があります。また、法令上他の無線機器、電子機器に影響を与える場合には、直ちに使用を中止しなければなりません。



注意

この表示は、
[傷害を負う可能性又は物損事故が発生する事が想定される] 内容を示しています。

●故障や破損、変形の原因となるため、高温、多湿の場所への保管はお避け下さい。また、水滴などが飛散しないようにご注意ください。●エンジン模型に使用する際には、排気、廃油、燃料が製品にからないように注意してください。※水没の場合には速やかに修理に出してください。●この製品は、この説明書および使用する送信機の説明書に基づいた使用方法において所定の性能を発揮するように設計されています。よくわからない場合には、使用方法をご存知の方や、販売店様のアドバイスを受けてご利用ください。●万一の事故を考慮し、安全を確認してから責任を持ってお楽しみ下さい。

ラジコン模型の性質上、お客様が当製品を使用された結果につきまして、弊社では責任を負いかねます。

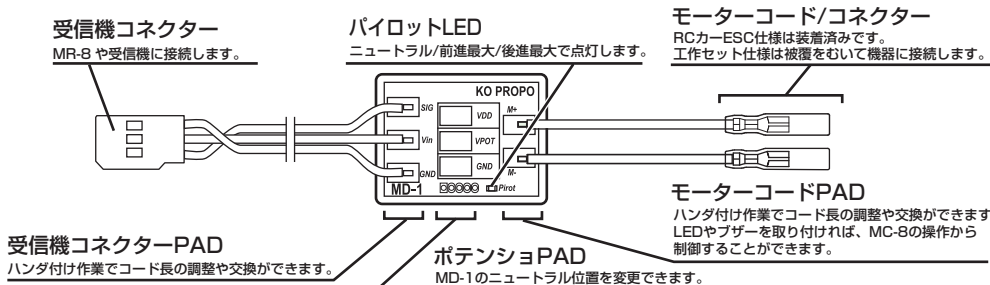
スペック

- 制御方式:PWM制御
- 適正電源電圧: 3.0~6.6V
(乾電池2~4セル/LiFe1~2セル/NiCd&NiMH3~5セル/LiPo1セル)
- 対応モーター
370タイプ以下の小型模型用ブラシモーター
(ロック電流4A以下)
- ドライブ周波数: 約4kHz
- 受信機用電圧出力: なし
- 寸法: 27.0×20.5×4.4(mm) ※コード、突起部除く
- 重量: 3.0g(コード含まず)
- 対応機器
・電流制限抵抗を付けたLED
・電子ブザー(圧電ブザー/スピーカーは使用できません)

リチウムバッテリーの下限電圧にご注意ください。

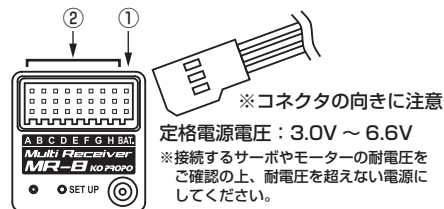
※複数のモーターやサーボを動作させると、バッテリーに負荷がかかり電圧が低下します。電源にリチウムバッテリーを使用される場合は、バッテリーの使用可能下限電圧をよく確認し、モーターの負荷による電圧低下に注意しながらご利用ください。事前に使用するモーターの性能と台数を決めてからご利用頂くことをお勧めします。

各部の名称



使用方法

- BAT 端子に電源を接続します。
- MD-1 を操作するCH-A~Hに接続します。
- MC-8 (送信機) とペアリングして使用します。
※ペアリング方法はMC-8の取扱説明書をご確認ください。



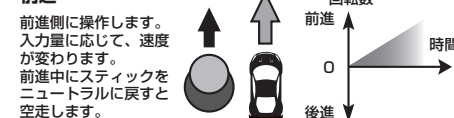
MD-1 のブレーキ動作について

MD-1は仕様により、ブレーキ動作が異なります。RCカー-ESC仕様では、前進操作の後にスティックをニュートラル (中立位置) に戻すと空走しますが、ニュートラルブレーキ仕様ではブレーキがかかります。

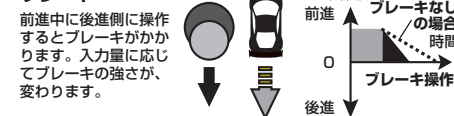
RCカー-ESC仕様

一般RCカー向け

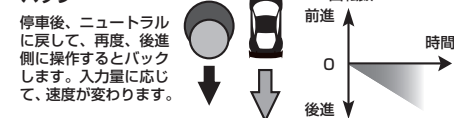
前進



ブレーキ



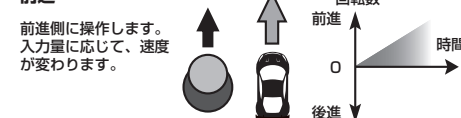
バック



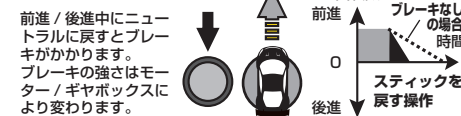
ニュートラルブレーキ仕様

電子工作、ロボット、キャタピラ向け

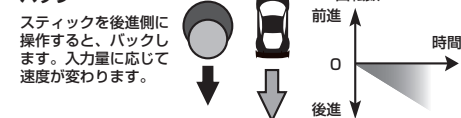
前進



ニュートラルブレーキ



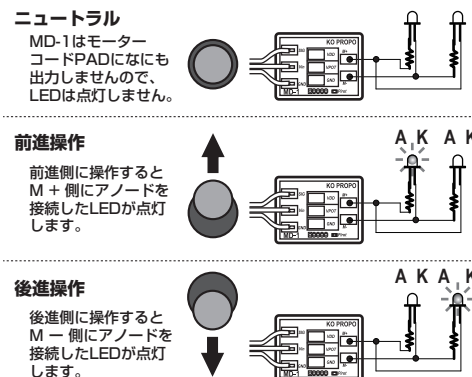
バック



ポテンショ PAD/ モーターコード PAD について (電子工作経験者向け)

MD-1のポテンショPADに分圧抵抗やボリューム (可変抵抗器) を接続することで、MD-1のニュートラル位置を変更することができます。接続にはハンダ作業を伴いますので、電子工作経験者監督の下で実施してください。

例1) 分圧抵抗なしでLEDを操作する場合



例2) 分圧抵抗を接続してLEDを操作する場合 (VDD-POT間1KΩ / POT-GND間3.9KΩ)

